

Business Communication Exam.

ビジネス・コミュニケーション検定を通して
能力の可視化を実現



Strategic Communication Research Institute 株式会社

2018年10月19日

ビジネスにおける自身のコミュニケーション能力は
何点だと思えますか？

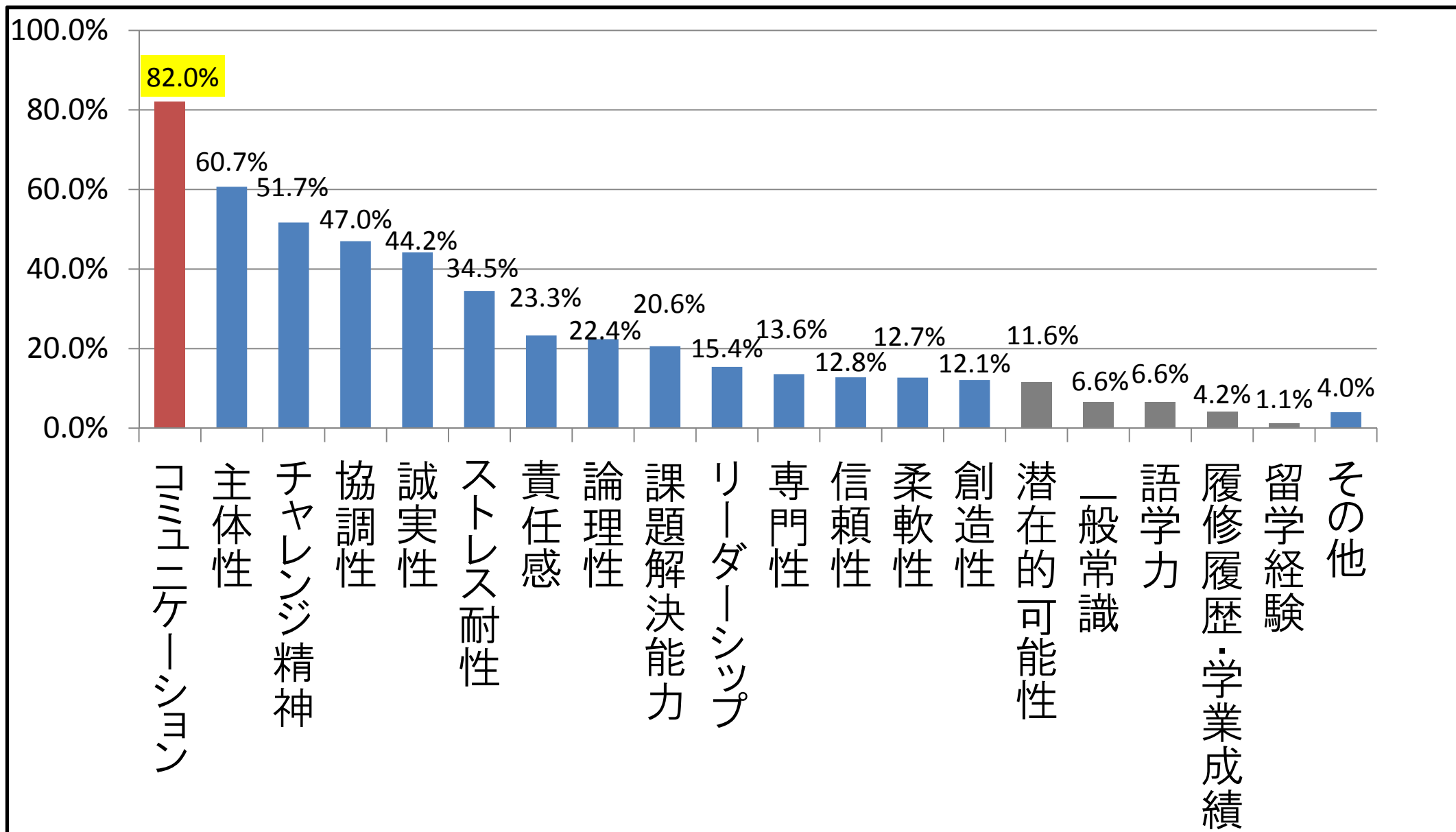
今まで、コミュニケーション能力を
点数で評価する事は難しいと
考えていませんでしたか？

ビジネス・コミュニケーション能力を
定量的に評価できるアセスメントを開発しました



企業におけるコミュニケーション能力の重要性

C-Exam. 新卒選考時に最も重視する要件は、15年連続で「コミュニケーション能力」



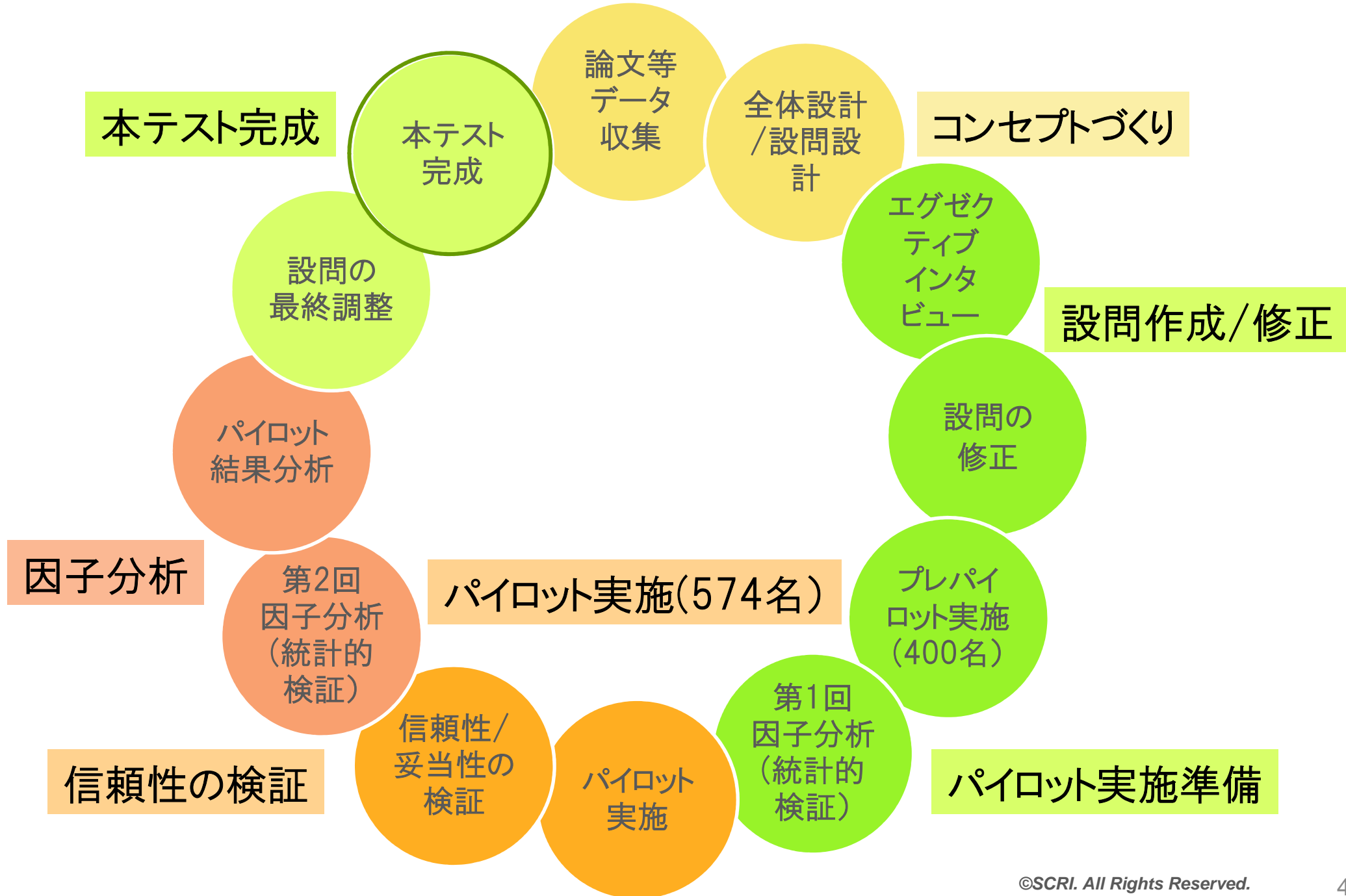
【 開発責任者 】

- ◆宮原 哲 (Ph. D)(専門：組織コミュニケーション)
西南学院大学 教授
日本コミュニケーション学会会長(開発当時)、
日米コミュニケーション学会会長(開発当時)
- ◆田崎 勝也 (Ph. D)(専門：異文化コミュニケーション/
青山学院大学 教授 比較文化心理学)

【 開発メンバー 】

- ◆芳賀 日登美 (専門：国際コミュニケーション/社会言語学)
筑波大学大学院 客員教授 (開発当時)
(Master of Science in Communication, Master of Sociolinguistics)
※上記の他、博士課程後期研究生(現在Ph.D取得)

開発プロセス(パイロット ~ 検証/分析)



テストの信頼性と妥当性に対しては、パイロットテストの結果を基に、以下の統計分析を使用して検証をおこないました。

信頼性

クロンバックアルファ係数分析

妥当性

ピアソン積率相関係数分析

妥当性

DIF分析

ビジネス・コミュニケーションスキル検定 プログラム概要

本テストは、ビジネス・コミュニケーションに関する知識と実践力を定量的に測ることができます。(知識項目/60問)

ビジネス・コミュニケーションスキル

最も適した対応を
選択する力(知識)

最も適した対応を
実践する力(実践力)

様々なビジネス状況に、最も適したコミュニケーションの方法を選ぶ力
および実際のビジネスの場面でのコミュニケーション対応力(実践力)の測定を
目的としています。

ビジネス・コミュニケーションスキル検定 プログラム概要

ビジネス現場におけるコミュニケーション対応力～コンセプト及び因子～

I. グループイニシアティブ
構築力
(10問)

II. 2者間での話の
展開力
(10問)

III. 複数の人に対する
話の展開力
(10問)

ビジネス現場における
実践的
コミュニケーション対応力

IV. ビジネスの場で
期待される判断力を
含む適応力
(10問)

V. ビジネスの場で
期待される報告・伝達
を含む纏め力
(10問)

VI. 自己力
(10問)

全60問
(4択形式)

ビジネス・コミュニケーションスキル検定プログラム概要

ビジネス現場におけるコミュニケーション対応力 1～3

全60問
(4択形式)

1. グループイニシアティブ構築力 (10 問)

- チーム力の発揮 / チームのコミュニケーションの活性化 / 仲間や後輩のモチベーションの向上
- 目標の明確化等リーダーシップに関わるスキル / 周囲との融和
- 相手の気持ちを受け止める等、メンバーの動機づけややる気を引き出すスキル
- 不必要な遠慮をしない / 的確な指摘等、チームの中でのコミュニケーション対応スキル

2. 2者間での話の展開力 (10 問)

- 相手の話を聴く / 話を遮らない / 相手の反応や関心度の確認 / アサーティブネス
- 会話の調整力(バランス)等、受信に関わるスキル / 相手を考慮した依頼や断り
- 言いにくいことでも言うべきことは率直に表現できる等のスキル / 期待を察する
- 互いの意見の相違を理解する / 相手の理解度の確認等、双方向のコミュニケーション対応スキル

3. 複数の人に対する話の展開力 (10 問)

- プレゼンテーションを能動的に聴く / 聴衆の立場に立ちアクションまで導くプレゼンテーション
- 自分を客観視できる等、大勢の中での受信に関わるスキル / 聴いた話を正確にまとめる
- 話に一貫性を持たせる / わかりやすく要領よく表現できる / 発信に関わるスキル
- 大勢の場での積極的発言等、多数の人へのプレゼンテーションスキル

ビジネス・コミュニケーションスキル検定プログラム概要

ビジネス現場におけるコミュニケーション対応力 4～6

4. ビジネスの場で期待される判断力を含む適応力（10問）

全60問
(4択形式)

- 相手の状況に配慮する / 状況に合った解決策をとる / 説明にぶれが無い / 対立を恐れない
- つねに代替案を用意している等、効率良くビジネスを運ぶために必要とされるスキル
- 批判を積極的に受け入れる / 不利な事でもきちんと伝える等、困難な状況への対応スキル
- 自分の置かれている状況を判断して行動できる等、状況に適したコミュニケーションをはかるスキル

5. ビジネスの場で期待される報告・伝達を含む纏め力（10問）

- 話の核を認識している / ポイントを押さえた報告・伝達ができる / 報告等のタイミングを心得ている
- 順序を整理してコンパクトに話ができる等、正確で的確な発信スキル / データに基づいて話をする
- 期待価値を超える報告ができる等のビジネスコミュニケーションスキル / データに基づいて話をする
- 客観的に話をする / ストーリーを用意して要点を分かりやすく説明できる等、プラクティカルなスキル

6. 自己力（10問）

- 初対面の相手との会話を上手に進行できる / 組織人としての対応 / ビジネスパーソンとしての品格
- 初対面の人にも自分からアクションを起こす等、コミュニケーションを主導するスキル
- ビジネスにおけるマナー等、ビジネスにおいて身につけるべき基本スキル / 克己心
- 異なる文化を持つまたは異なる環境の相手への対応力 / 価値観の異なる人への対応スキル



SCRI

STRATEGIC COMMUNICATION
RESEARCH INSTITUTE INC.